

## 2. まちづくり基本構想の基本的な考え方

### ■ 目的

高取町まちづくり基本構想は、町が保有する資源を最大限に活かし、さらに磨き高めることで、各地区が魅力ある地域へ発展していくことを目的に、基本的なまちづくりの考え方や今後の重点的な取組をとりまとめるものである。

### ■ 基本理念

地区の魅力を高め、住民が生き生きと暮らし、町全体が元気を取り戻せるまちづくりの推進

### ■ 基本方針

#### 方針1：高取町の価値を次世代に引き継ぐ

高取町に今ある資源を維持し、その価値を高めながら、次世代に引き継ぎ、高取町のブランド力を高める

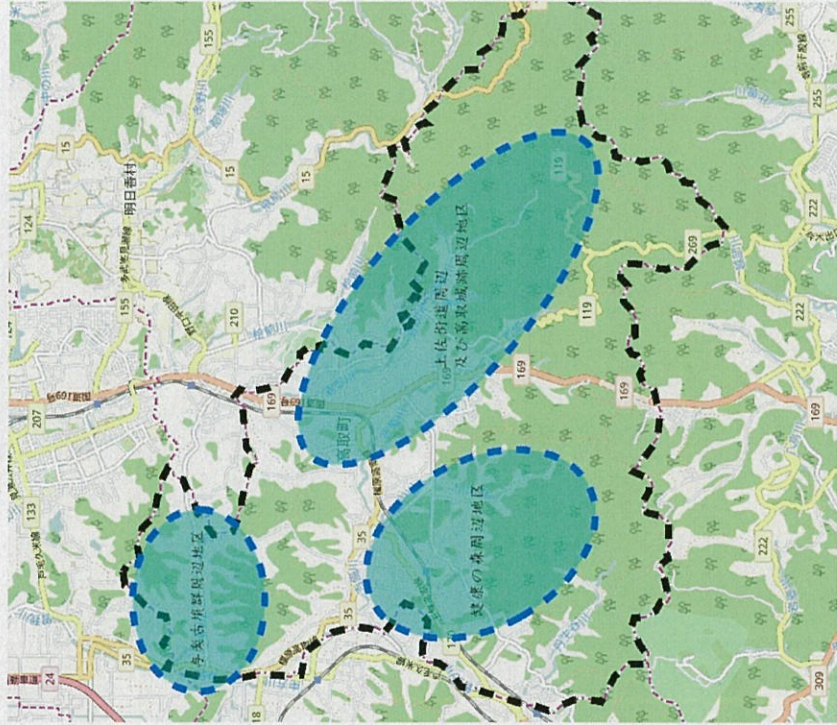
#### 方針2：高取町の魅力向上

潜在的な高取町の魅力を発掘し、磨き高めていくことで、新たな高取町の魅力を創造し、高取町らしさ（アイデンティティ）を構築

#### 方針3：協働・連携による取組

高取町の価値や魅力を町・住民・県で共有し、協働・連携で目標に向かって取組を進めていきながら、来訪者や転入者が来てみたいと思う高取、町民が住みたいと思う高取のまちづくりを推進

高取町まちづくり位置図



© OpenStreetMap contributors  
<http://www.openstreetmap.org>

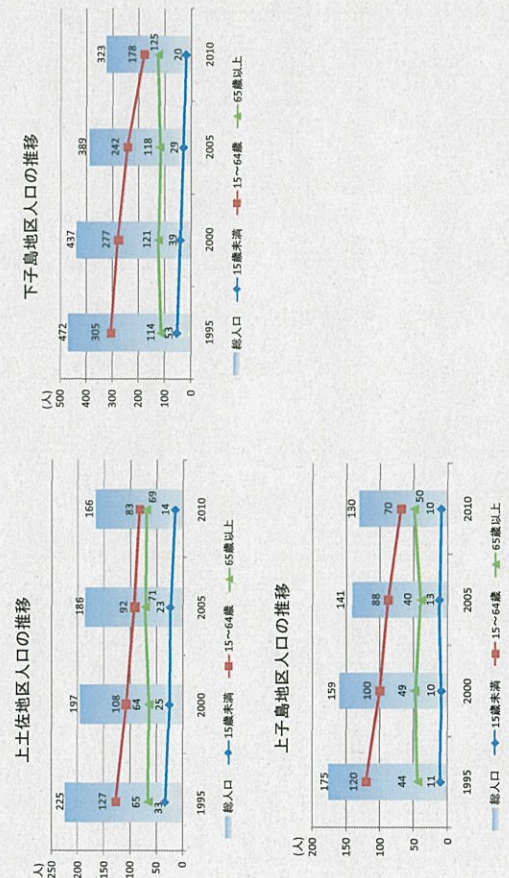
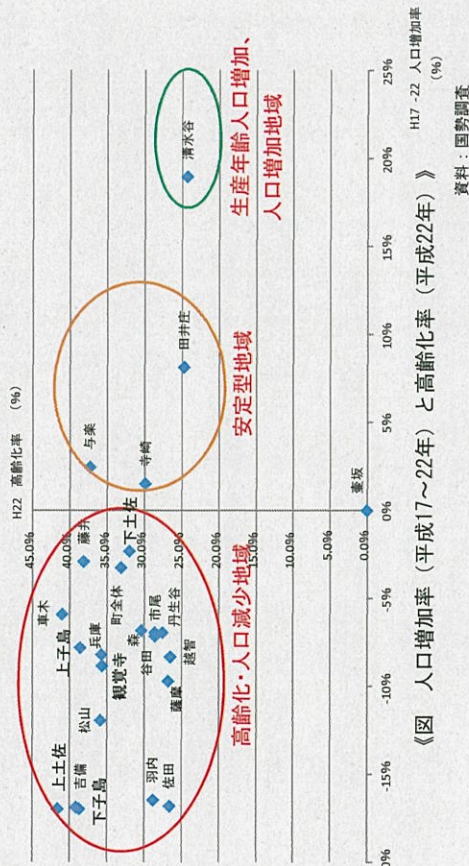
《図 高取町におけるモデル地区》



# 3. 地区の概要

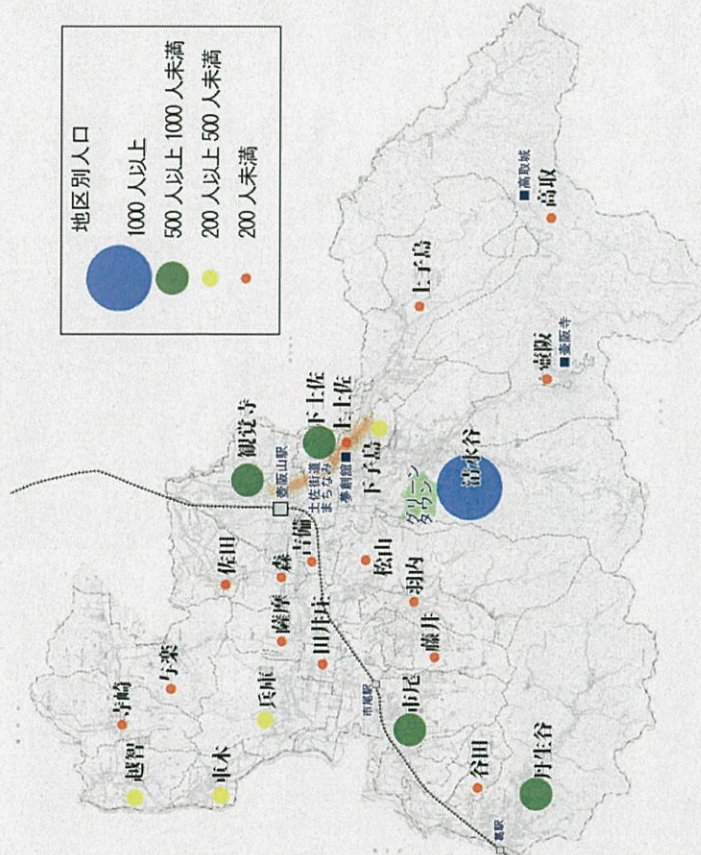
## ■ 人口動態

- 高取町の大部分の地域は、人口減少、少子高齢化の傾向にあるなかで、対象区域及び周辺の観覚寺、上土佐、下土佐、上子島、下子島も同様の傾向にあり、人口減少や少子高齢化が進行しつつある。



《図 地区ごとの人口の推移》

資料：国勢調査



《図 地区別人口（平成28年3月現在）》

資料：住民基本台帳

脅威：対象区域は、人口減少や少子高齢化が進みつつある。



### 3. 地区の概要

#### ■ 周辺の公共交通と駐車場について

- 鉄道
  - 対象区域の最寄り駅は、近鉄壱阪山駅。年間40万人強の乗降客がある高取町の表玄関。
  - 平成28年の国営飛鳥歴史公園「キトラ古墳周辺地区」開園にあわせ利用者増が見込まれる。
- 路線バス
  - 橿原神宮前、飛鳥駅や壱阪山駅など都市間を結ぶ八木下市線が運行。壱阪山駅から壱阪寺前の高取町内を結ぶ壱阪山線が運行。
  - 八木下市線は1日10本程度。壱阪山線は春～秋の土日は1日11本、それ以外は1日2～4本の運行。
- 自転車
  - 壱阪山駅前にはレンタサイクルのサービスがない。約800m離れた「街の駅城跡」でレンタサイクルのサービスをを行っている。
  - 隣接する明日香村や橿原市内には、相互乗換可能なレンタサイクルがある。
- MICHIMO
  - 2人乗りのミニ電動自動車のレンタルサービス事業。各地点ごとに観光案内を表示するタブレットも搭載。周遊の手段として利用が期待できる。2014年10月に利用が開始された。
  - 飛鳥駅前に営業所がある。土佐街道周辺や高取城跡に最寄の駐車場エリアも含まれる。



《写真 MICHIMO (2人乗り)》

強み：対象区域内に壱阪山駅があり、土佐街道へのアクセス性は良い。MICHIMOのサービスエリア内にあり、新たな移動手段として期待。



(国土地理院の電子地形図(標準地図)を加工)

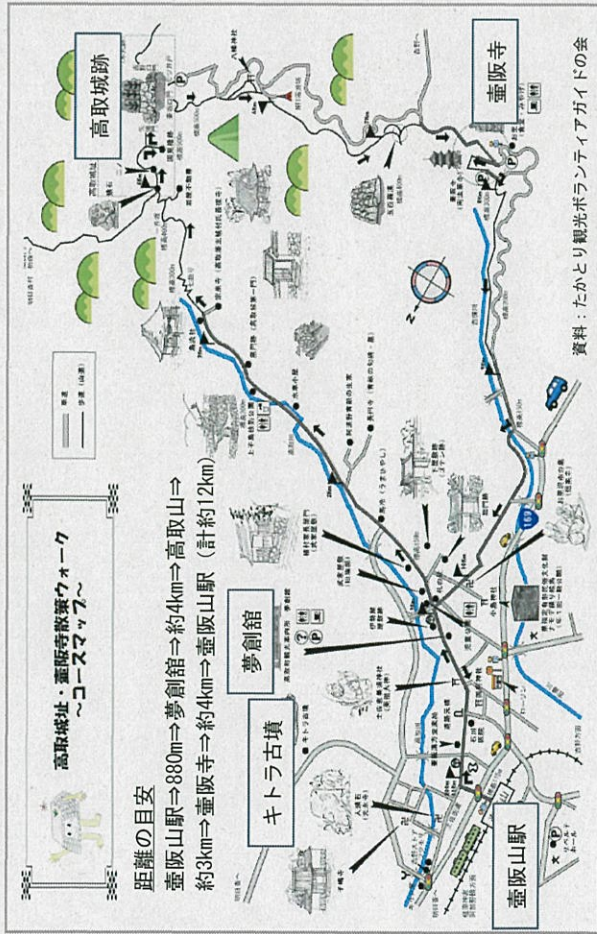
- 駐車場
  - 土佐街道周辺では「高取観光駐車場」と「夢創館駐車場」と「壱阪山駅」等がある。高取城跡周辺では駐車場はない。

弱み：対象区域内の移動は、徒歩か自動車での移動が主。高取城跡周辺には、駐車場がない。



# 3. 地区の概要

## ■ 観光資源と歳時記



- 土佐街道、高取城跡、壺阪寺等の高取町の代表する観光資源が位置するが、それぞれは距離が離れている。
- 観光案内所「夢創館」は壺阪山駅から約900mに位置し、駅前には観光案内所はない。
- 資料館は「くすり資料館」「土佐街道懐古館」「青畝文学館」があるが、総合的に町の歴史や文化を学べる施設がない。「土佐街道懐古館」「青畝文学館」は見学は事前連絡が必要。
- イベントでは、3月の「雑めぐり」、10月の「町家の案山子めぐり」、11月の「たかとり城まつり」などが開催されている。
- 高取城・戦国ヒルクライムなど、民間による新たなイベントなども開催されている。  
《表 平成27年に開催されたイベント》



《写真 くすり資料館》

日程	イベント名	場所/主催
1/10	土佐えびす	土佐恵美須神社
1/18	初観音(もちまき等)	壺阪寺
3/1～31	町家の雑めぐり	土佐街道/天の川実行委員会
8月中下旬	高取城・戦国ヒルクライム	高取城跡周辺/高取城戦国ヒルクライム実行委員会他
10/1～30	町家の案山子めぐり	土佐街道/天の川実行委員会
11/20	神農薬祖神祭	土佐恵美須神社
11/23祝	たかとり城まつり	土佐街道他/たかとり城まつり実行委・町観光協会
11/23祝	壺阪寺インドまつり	壺阪寺

**強み：**対象区域内には土佐街道、高取城跡、壺阪寺などの高取町を代表する観光資源が位置する。多彩なイベントが実施されている。

**弱み：**土佐街道、高取城跡、壺阪寺等は距離が離れている。駅前には観光案内所がない。各種資料館はあるが総合して町を学べる施設がない。

高取城跡



高取山(583m)山頂に築かれた山城。1332年に高取の豪族、越智八郎が築城。1583年に豊臣秀長の命で本多氏が入城し27の櫓と33の門、2900mの土塙、3600mの石垣をもつ近世的城郭として整備。明治時代に解体され現在は石垣が残る。麓から天守台までの高低差は390mで日本一の比高を誇る。国指定史跡。日本百名城にも選定。



《写真 高取城》  
(明治時代撮影)

夢創館



土佐街道沿いに位置し町の観光案内所無料休憩所として、町家を改装して、202年オナーや資料の展示・地場産品販売など行う。

壺阪寺



奈良時代の創建と伝えられる古刹。人形浄瑠璃「壺坂靈験記」の舞台として有名。四季の花々や紅葉の名所としても人気。西国三十三所観音霊場の礼所。三重塔や礼堂は国の重要文化財に指定。



# 3. 地区の概要

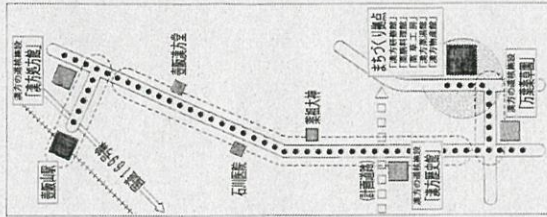
## ■ 対象区域に関わる計画

### ■ 対象区域に関わる関連計画

- ① 「高取町『漢方の里』まちづくり事業基本構想策定調査報告書」（平成11年3月高取町他）
  - ・ 壺阪山駅から旧城下町通り（土佐街道）を「漢方の道」として位置づけ、「漢方の里・まちづくり拠点」の形成などが示されている。
- ② 「高取町都市計画マスタープラン」（平成20年3月高取町 ※目標年次 平成28年度）
  - ・ 高取町の生活拠点として壺阪山駅及び市尾駅周辺を位置づけ、これらの駅周辺及び駅を結ぶ交通周辺に集落地、新市街地、住宅市街地を配置。
- ③ 「史跡高取城跡保存管理計画」（平成18年3月高取町教育委員会）

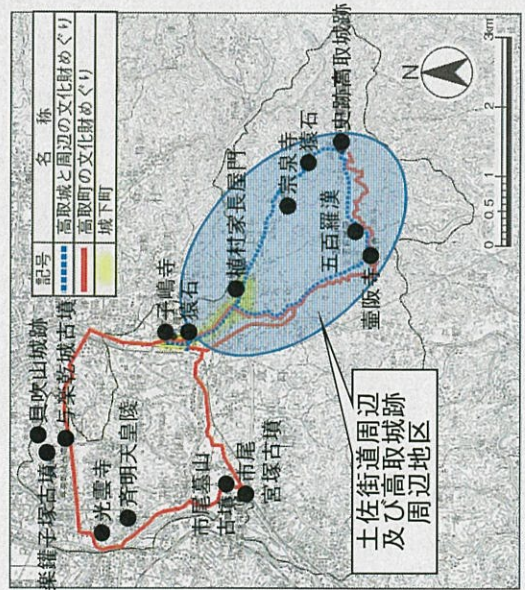
・ 高取城跡を地区区分ごとに保護管理方針を定め、段階的な整備を検討。

・ 周辺地域と連携したネットワーク計画として市尾墓山古墳や光雲寺などの「高取町の文化財めぐり」ルート、壺阪寺や植村家長屋門などの「高取城と周辺の文化財めぐり」ルートを定める。



《図 漢方の里事業イメージ》

資料：「高取町『漢方の里』まちづくり事業基本構想策定調査報告書」（平成11年3月 高取町他）

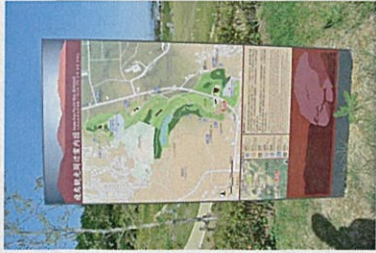


《図 ネットワーク図(案)》

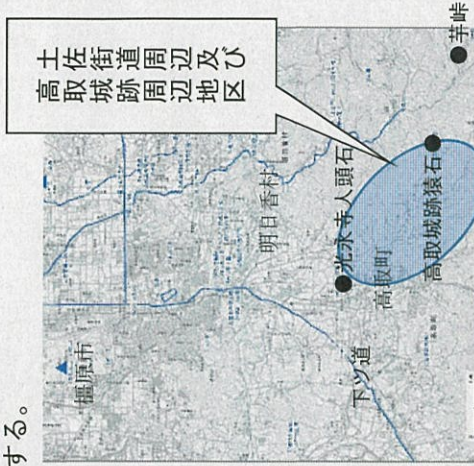
資料：「史跡高取城跡保存管理計画」（平成18年3月 高取町教育委員会）

### ■ 周辺計画（近年の動向を含む）

- ① 飛鳥観光案内サイン整備計画（平成27年3月国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所）
  - ・ 橿原市、明日香村、高取町の観光客周遊の支援のため、地域内の各団体が連携し共同で観光案内サインを設置する計画。
- ② 日本遺産の認定「日本国創生のとき～飛鳥を翔た女性たち」（平成27年度認定）
  - ・ 高取町は構成要素を含む地域として、橿原市、明日香村と一体となり認定を受ける。
  - ・ 対象区域には、構成要素の「高取城跡猿石」「光永寺人頭石」「芋峠」が位置する。
- ③ 国営飛鳥歴史公園「キトラ古墳地区」の開園
  - ・ 対象区域に隣接する国営飛鳥歴史公園「キトラ古墳地区」が平成28年9月に開園した。



《写真 飛鳥観光案内サイン》



《写真 開園した国営飛鳥歴史公園（図 町内の日本遺産を構成する文化財位置図）「キトラ古墳地区」》

資料：日本国創生のとき～飛鳥を翔た女性たち～



機会：高取町、橿原市、明日香村の観光客周遊支援のため、観光案内サイン設置の計画が進められている。「日本国創生のとき～飛鳥を翔た女性たち」として、高取町の資産が認定された。対象区域に隣接する国営飛鳥歴史公園「キトラ古墳地区」が開園した。